

福岡市政記者各位

市有施設の水栓非接触化事業工事完了について

福岡市では、国の令和2年度交付金を活用し、感染症対応シティ推進の一つとして、令和3年度4月より、感染リスクの高い高齢者や子どもが利用する市有施設の手洗い水栓を優先し、順次、手回し型から非接触型（自動式や自閉式）へ取り換える水栓の非接触化事業を実施してきました。

この度、以下のとおり、優先的に取り組んだ施設の水栓非接触化への取り替えが終了しましたのでお知らせします。

本事業により手洗い後に水栓に触れる必要が無くなることで、新型コロナウイルス感染リスクの低減に繋がることが期待されます。

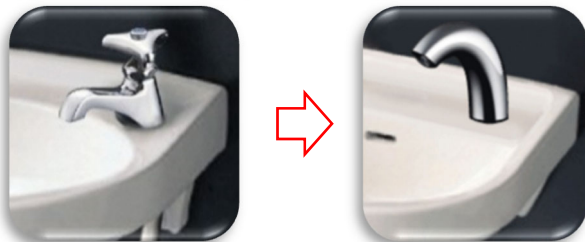
今後も、施設の改修等に合わせて、感染症対策に取り組んで参ります。

工事概要

- (1) 対象施設数・・・724 施設（老人いきいの家、学校、公民館、公園他）
- (2) 水栓个数・・・26,501 個

自動水栓

デイサービスセンター・老人いきいの家など



手をかざし、センサーが感知している間水が出て、手を引くと**自動**で停止する

自閉式水栓

学校、公園など



押しボタンを1回押すと適量の水を出し、**自動**で止まる
(吐水時間は0～12秒の範囲で調整が可能)。



非接触化によって、
新型コロナウイルス感染から市民を守る！



【問い合わせ先】

福岡市財政局 アセットマネジメント推進部
設備課長 長尾
TEL：711-4569 FAX：733-5868